

新

年あけましておめでとう
ございます。皆さまにお
かれましては、希望に満
ちた輝かしい新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、1月
には、宝島社が公表した「住みたい
田舎ベストランキング」の小さなま
ち部門で、全国40位、東北3位、県
内では1位にランクされ、6月下旬
には、東洋経済新報社が公表した「住
みよさランキング2019」で、北
海道・東北ブロック1位、全国でも
21位にランキングされました。文字
通り「住みたいまち」「住みよいま
ち」として、全国に発信することが
できました。皆さまにとっても、ふ
るさとの良さを改めて認識する機会
になったものと思っています。この
結果に奮ることなく、さらに磨きを
かけて魅力を向上していく必要があ
ると感じております。

さて、今年は「子孫繁栄」「新し
い事が生み出される」などと言われ
ている子年であります。子年にあや
かり、子どもたちの笑い声に満ちあ
ふれる年になることを願っています。
そして、私が市長に就任して3年
目を迎えております。これまで公約
の実現に向けて無我夢中で邁進して
まいりましたが、今年はこれまで時
いてきた種が、少しずつ蕾となり、
花が咲く時だと思っております。
私が公約として掲げておりました

新

年あけましておめでとう
ございます。市民の皆さ
まにはご壮健にて、穏や
かな新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

昨年はにかほ市議会議員が一丸と
なつて議会改革に取り組んだ年であ
りました。

まずは、開かれた議会への取り組
みとして、平成31年1月にオンデマ
ンド配信として録画（30年12月定例
会分）の配信を開始し、31年3月定
例会からはライブ配信も始めました。
これにより、議場に足を運べなかつ
た市民の皆さまからも、議会の様子
や議論の内容などをご覧になってい
ただけたかと思えます。議会は、私
たち議員が代弁者となつて市民の皆
さまの貴重な意見や疑問を市政に投
げかけ、住民自治の根幹を成す場で
ありますので、今後もより多くの市
民の皆さまから議場へ傍聴に来てい
ただきたいと思っております。

また、議会報告会を「ワークショ
ップ」という形で開催しました。31
年3月には39人の市民の皆さまか
ら、令和元年7月には市内各中学校
およびに仁賀保高校の生徒合わせて
24人の方から参加していただき、に
かは市の課題とその解決策について
意見をいただきました。これは、市
民と議会が共同作業でにかほ市の課
題と解決策を探り、その場を出して
いただいた貴重な意見を政策提言に



にかほ市長 市川雄次

「屋内運動施設」は、令和2年度中
に完成する見込みです。運動不足に
なりがちな冬期間でも、幅広い年代
がさまざまなスポーツを楽しめる環
境を作り、気軽に集い語り合える場
の創出と健康維持を増進します。

また、にかほ市ネウボラ「あのね」
を始めとする、さまざまな子育て支
援政策をさらに拡充し、福祉部門の
みならず、組織の横断的な取り組み
の中で、「子ども・子育てに寄り添
うまち」をスローガンに、総合的に
推進しながら、総合発展計画や総合
戦略の着実な進展と、公約に掲げた
施策の実現に向けて引き続き積極的
に取り組んでまいります。

未来のにかほ市に夢を持ち、次の
世代に誇りを持って引き継ぐことが
出来るまちづくりを目指し、勇往邁
進してまいります。今後とも市民の
皆さまからのお力添えを賜りますよ
うお願い申し上げます。

迎えられました新しい年が、皆さ
まにとりまして幸多き1年となりま
すようご祈念申し上げ、新春のごあ
いさついたします。

繋げようとする私たち議会の挑戦で
す。初めての試みなので手探り状態
ではありますが、私たちはそのワー
クショップで出た意見や要望を4つ
の課題項目に絞り込み、政策検討会
議を立ち上げ何度も議論を重ねてい
るところです。

来たる1月21日、午後6時から金
浦公民館において、3回目のワーク
ショップ型の議会報告会を開催しま
す。皆さまのご意見を市政に繋げる
ための貴重な機会でもありますので
ぜひお越しください。「政策立案な
くして成長なし」の精神のもと市民
の皆さまの声に耳を傾け、にかほ市
の発展に尽くしてまいります。

今後も議会はその職責を果たし、
議員一人ひとりが研鑽を積み、市民
の皆さまの付託に応えられますよう
さらに努力を重ねてまいりますので、
ご支援の程よろしくお願い申し上げ
ます。

今年も市民の皆さまにとりまして
良いお年でありますよう心よりお祈
り申し上げます、新年のご挨拶と
いたします。



にかほ市議会議長 佐藤元

謹賀新年